

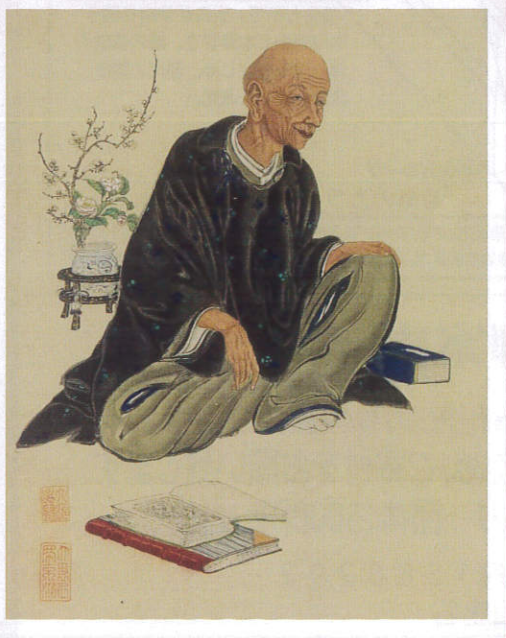
第6回杉田玄白講座



小石元紹講師（小石家九代）

杉田玄白と小石元俊
ふるさとがつかないだ
知の交差点

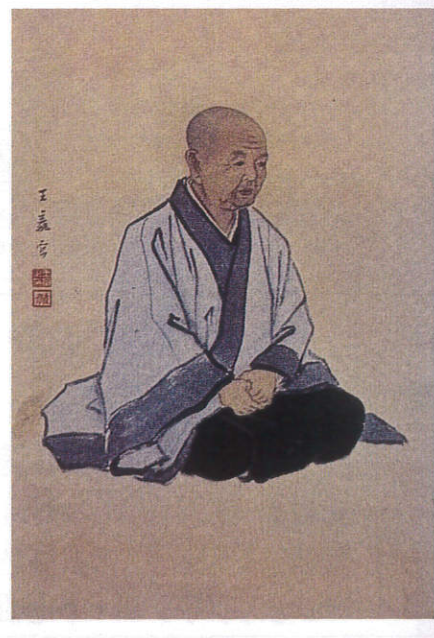
小石家の初代は、酒井家城代家老であった「林野市之進」故有って京へ上り、名を「小石李伯」と改め医を生業としました。江戸中期、一冊の本「解体新書」が人々の常識を揺るがした頃、その刊行に尽力した、小浜藩医「杉田玄白」と、いち早く共鳴した京の町医者「二代小石元俊」小浜をルーツに持つふたりの出会いは、東西の医療を結ぶ大きな節目となりました。



杉田玄白



小石元俊（小石家二代）



小石元瑞（小石家三代）

令和7年9月21日（日）

会場 小浜市まちなかの駅 旭座

開場 13:30

開会 14:00 ~ 16:00

募集定員 120名（入場無料・申込み不要です）

講師 小石元紹（もとつぐ）

医療法人究理堂小石医院院長

京都大学医学部卒

日本医学放射線学会専門医

主催：認定NPO法人 杉田玄白・小浜プロジェクト